


2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

 ユシロ化学工業株式会社 TYO 5013

2020年2月



A dynamic splash of water in shades of green, with numerous droplets and ripples, set against a light green background.

2020年3月期第3四半期 決算業績概要

Results

2020年3月期第3四半期 業績概要（連結）

- 連結売上高は、昨年8月からグループの一員となった米国QualiChem社の寄与もあり前期比増収を達成。
- 営業利益は、売上高同様米国QualiChem社の寄与及び価格改定の影響で前期比増益を達成するも、経常利益は持分法投資利益の減少及び為替差損益の影響で微増に。

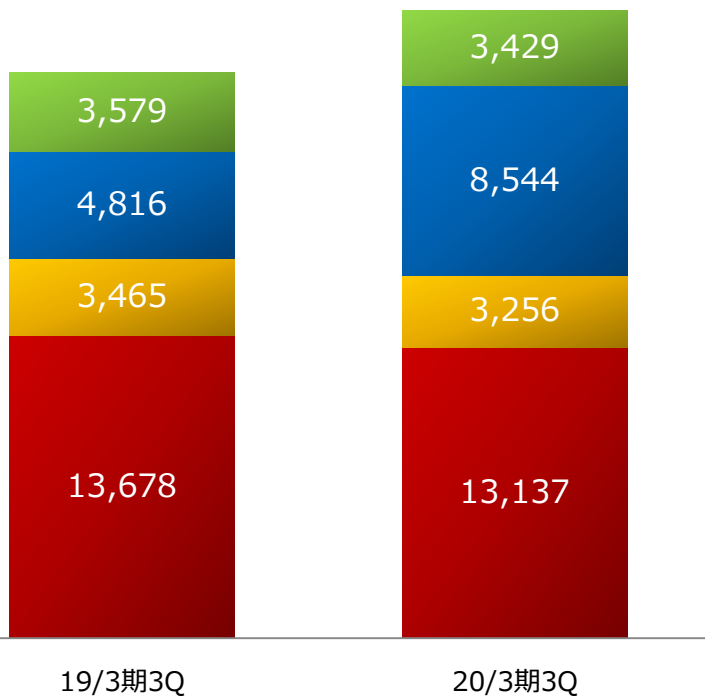
(百万円)	19/3期3Q	20/3期3Q	前期比	
			増減額	増減率
売上高	25,539	28,368	2,829	11.1%
営業利益	1,705	1,824	118	7.0%
経常利益	2,283	2,287	4	0.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,626	1,671	44	2.8%

2020年3月期第3四半期 地域別売上高

- 南北アメリカセグメントを除くセグメントは減収。
- メキシコ及びインドネシアが増収、その他の拠点は減収（ブラジルは現地通貨ベースでは増収）

セグメント別売上高（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



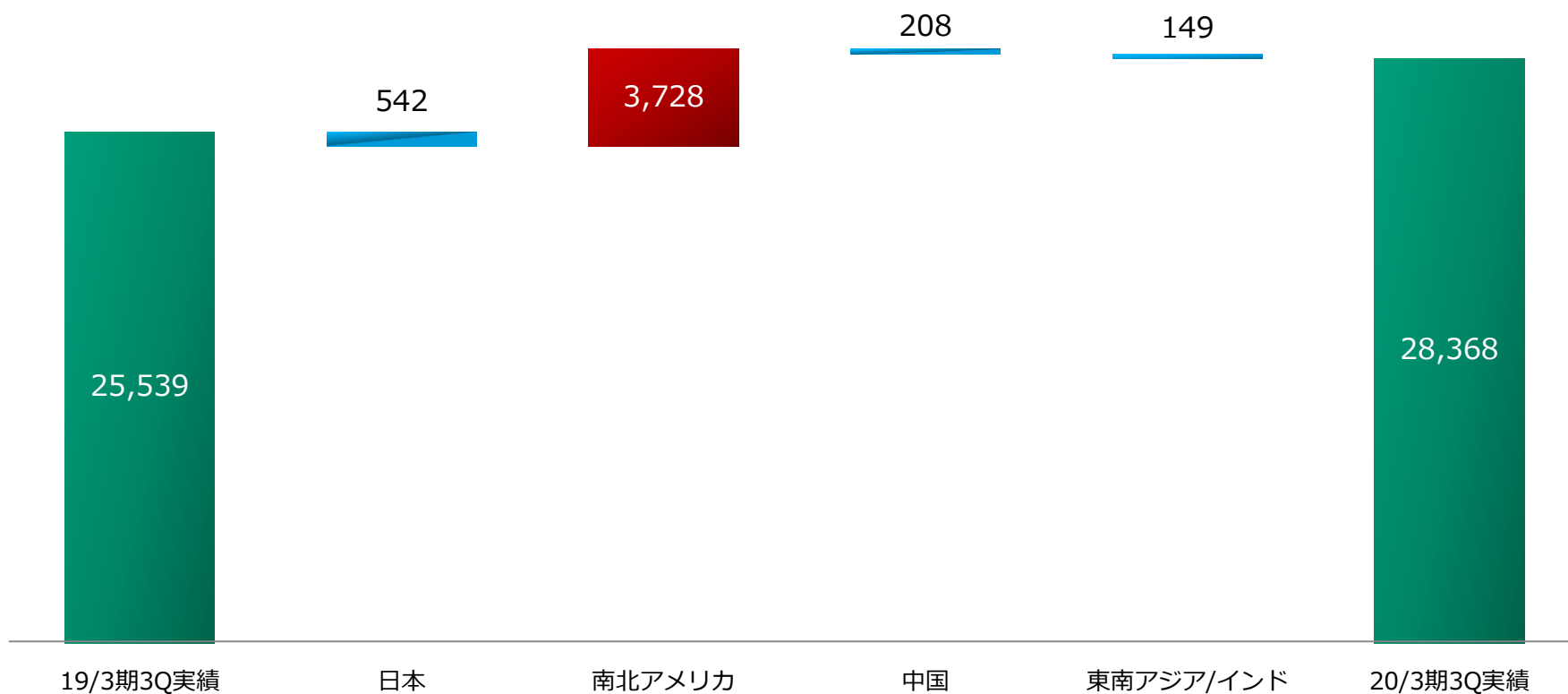
拠点別売上高（百万円）

拠点	19/3期3Q	20/3期3Q	増減率	
日本	15,210	14,509	-4.6%	
アメリカ	アメリカ全体	3,453	7,162	107.4%
	うち QualiChem社	(501)	(4,355)	-
メキシコ	823	854	3.8%	
ブラジル	776	741	-4.5%	
中国	4,027	3,925	-2.5%	
タイ	1,592	1,538	-3.4%	
マレーシア	713	673	-5.6%	
インド	609	566	-7.1%	
インドネシア	845	864	2.2%	

2020年3月期第3四半期 売上高のセグメント別増減

- 日本セグメント、中国セグメント及び東南アジア/インドセグメントは減収も、南北アメリカセグメントの貢献で増収。

(百万円)

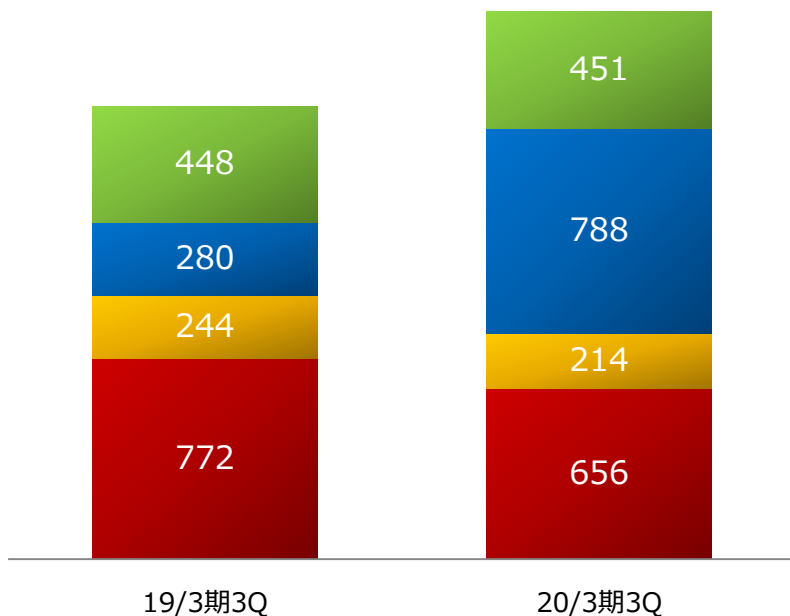


2020年3月期第3四半期 地域別営業利益

- 南北アメリカセグメントが増益、東南アジア/インドが若干の増益。
- アメリカは前期M&A費用の計上があった為今期は増益。タイは経費減の影響で増益、ブラジルは黒字化へ。
(メキシコは現地通貨では増益)

セグメント別営業利益 (百万円)

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド

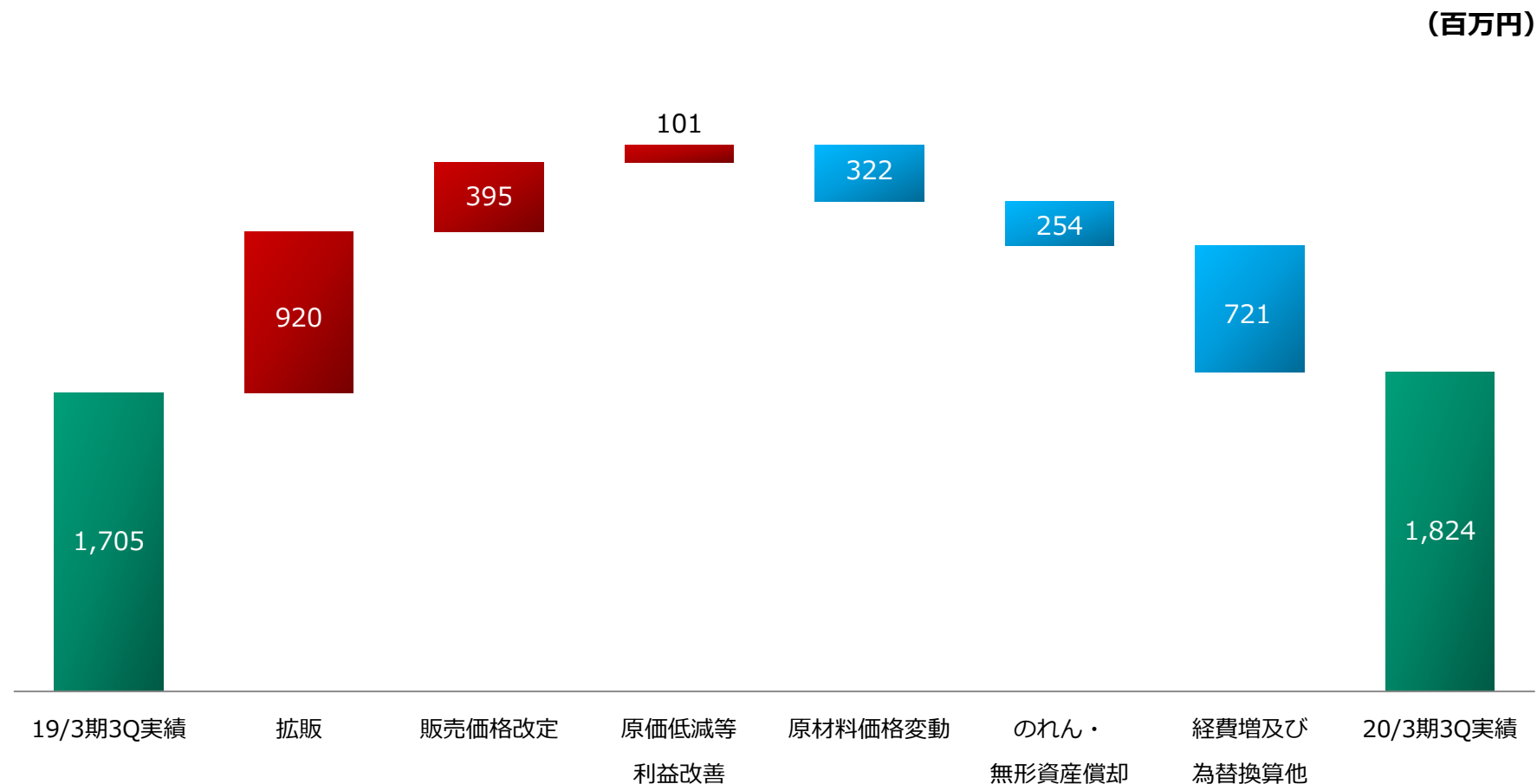


拠点別営業利益 (百万円)

拠点	19/3期3Q	20/3期3Q	増減率
日本	568	449	-20.9%
アメリカ	アメリカ全体	729	184.2%
	うち QualiChem社	(404)	-
メキシコ	125	121	-3.7%
ブラジル	▲42	20	-
中国	367	265	-27.8%
タイ	236	276	17.0%
マレーシア	81	58	-27.8%
インド	30	20	-31.9%
インドネシア	188	174	-7.8%

2020年3月期第3四半期 営業利益（連結）増減要因分析

- 経費増及び原材料価格変動の影響はあったものの拡販・販売価格改定により増益。



2020年3月期 業績予想

Forecast



©2020 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
All Rights Reserved.

2020年3月期 業績予想（連結）

- 売上高：中国の経済減速の影響により各拠点で減収予想も、米国QualiChem社の通期寄与で増収。
- 営業利益：経費増及び原材料価格の変動による影響はあるものの価格改定及びQualiChem社の寄与で前期比増益。

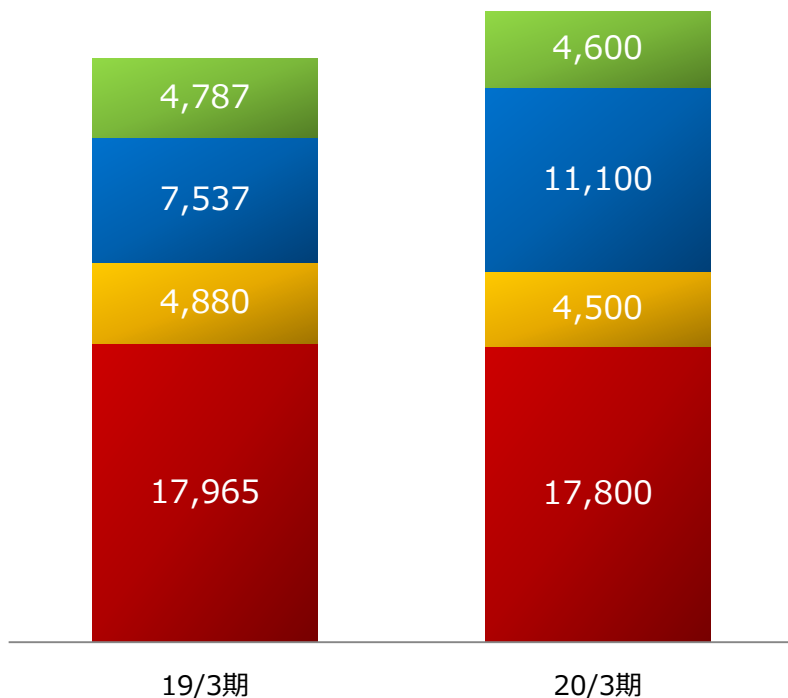
(百万円)	19/3期実績	20/3期予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	35,170	38,000	2,829	8.0%
営業利益	2,076	2,200	123	5.9%
経常利益	2,634	2,700	65	2.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,724	1,800	75	4.4%

2020年3月期 地域別売上高（予想）

- 国内：自動車部品の輸出減により減収を予想。
- 海外：南北アメリカは増収。拠点別でもアメリカ・インドネシアは増収予想（ブラジルは現地通貨では増収）。

セグメント別売上高（百万円）

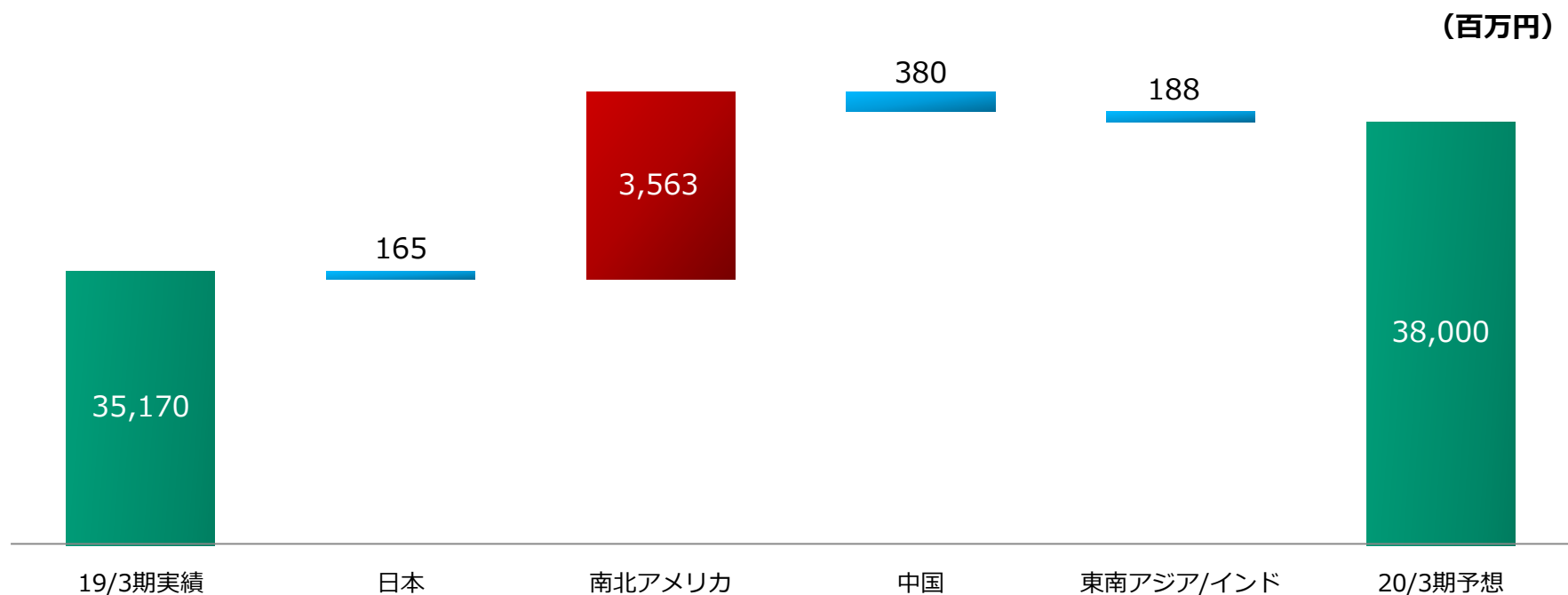
■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



拠点別売上高（百万円）

拠点	19/3期	20/3期	増減率	
日本	17,965	17,796	-0.9%	
アメリカ	アメリカ全体	5,685	9,203	61.9%
	うち QualiChem社	(1,807)	(5,552)	-
メキシコ	1,113	1,108	-0.5%	
ブラジル	1,024	990	-3.4%	
中国	4,880	4,466	-8.5%	
タイ	2,140	2,061	-3.7%	
マレーシア	970	908	-6.4%	
インド	772	735	-4.9%	
インドネシア	1,146	1,176	2.6%	

2020年3月期 売上高に関する戦略



国内戦略

- 代理店の販売強化
- 非自動車・非切削油剤分野での新規開拓
- QualiChem社との協業推進

海外戦略

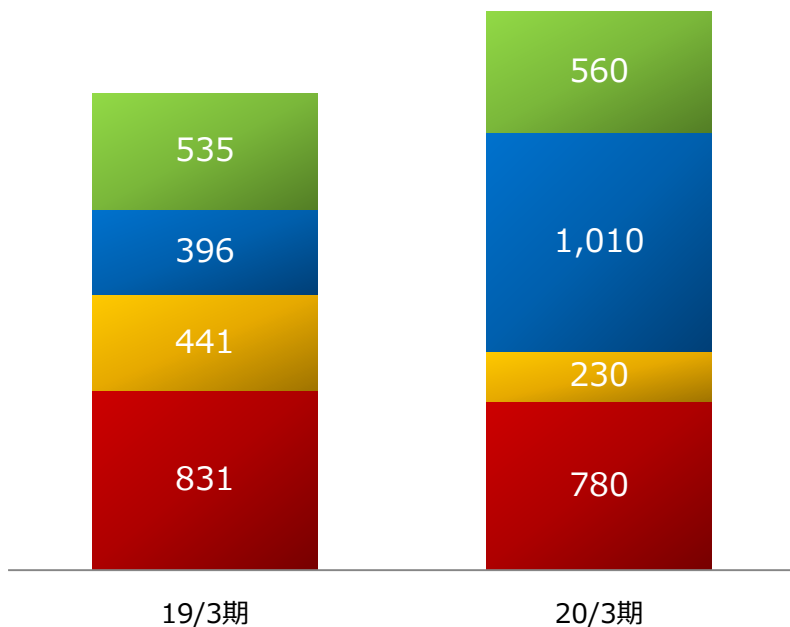
- QualiChem社の販売網を活用したユシロ製品の拡販
- 日系企業でのシェアアップと非日系企業への拡販

2020年3月期 地域別営業利益（予想）

- 国内：減収の影響で減益予想。
- 海外：中国セグメントは、原材料価格高騰及び人件費増の影響で減益予想。その他の海外セグメントは増益予想。

セグメント別営業利益（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



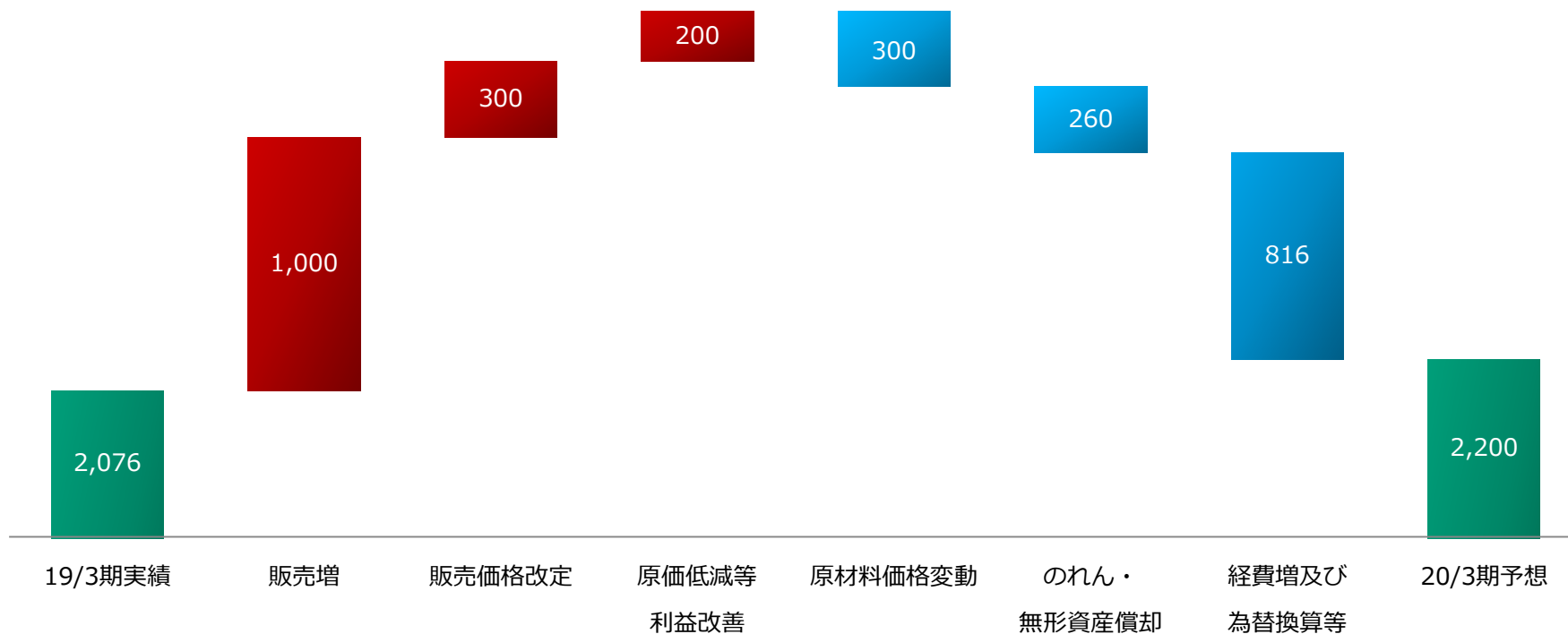
拠点別営業利益（百万円）

拠点	19/3期	20/3期	増減率	
日本	831	780	-6.1%	
アメリカ	アメリカ全体	349	861	146.8%
	うち QualiChem社	(119)	(497)	-
メキシコ	176	129	-26.7%	
ブラジル	▲54	22	-	
中国	441	233	-47.0%	
タイ	293	326	11.1%	
マレーシア	87	82	-5.7%	
インド	23	1	-97.7%	
インドネシア	245	224	-8.5%	

2020年3月期 営業利益に関する戦略

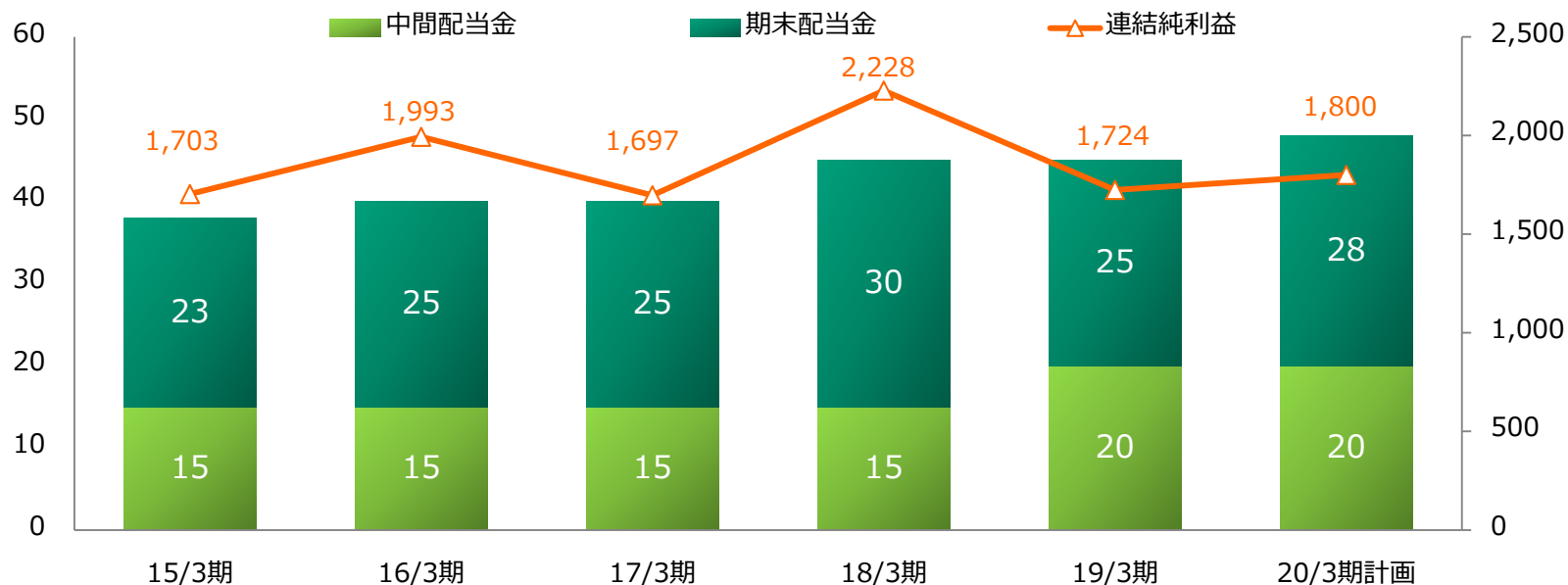
- 原材料価格変動及び経費増があるものの販売増及び販売価格改定で増益を予想。

(百万円)



株主還元

- 配当方針 連結配当性向30%を一つの目安とし、投資とのバランスを考慮しながら安定的な配当と持続的な増配を目指します



配当性向 (連結)	30.9%	27.8%	32.2%	27.4%	35.4%	36.2%
純資産配当率 (連結)	1.8%	2.0%	2.0%	2.1%	2.0%	2.2%
1株当たり配当金	38円	40円	40円	45円	45円	48円



当資料取扱い上の注意

当資料に記されたユシノの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたユシノの経営者の判断に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。従いまして、これら業績の見通しのみにより全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定な要素には、以下のものが含まれます。

- ①ユシノグループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②世界の原油価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象 等

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでユシノをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。